

人口動態		
(11月1日現在)		
世帯数	22,346	
人口	104,387(+182)	
男	49,590(+101)	
女	54,797(+81)	
出生	196件	死亡 73件
転入	339	転出 280
婚姻	56	離婚 8

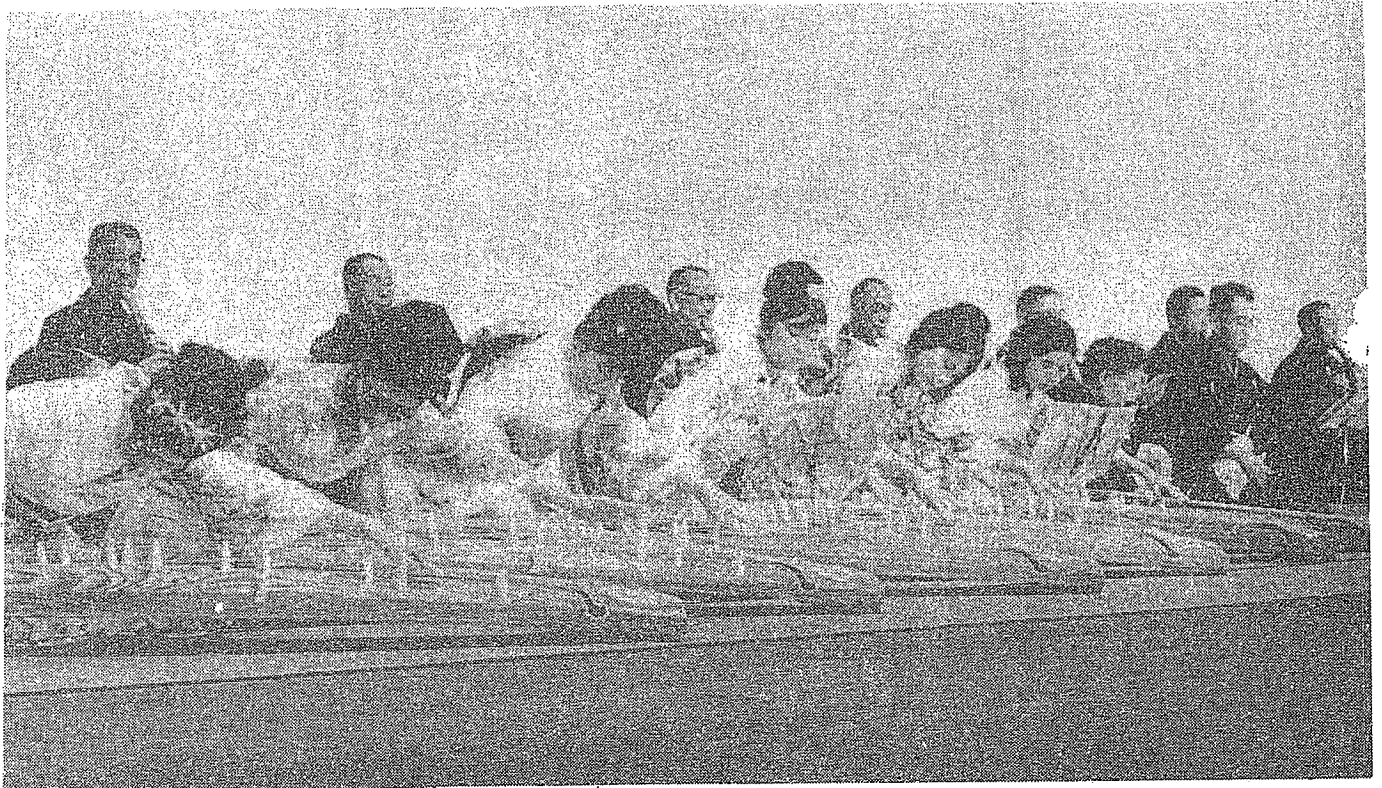
会津若松

市政だより

182号
 昭和39年11月15日発行
 発行所 会津若松市
 発行人 竹田 正夫
 編集 広 報 係
 定価 5 円

昭和26年7月6日第三種郵便物認可

毎月1日・15日発行



として保存しましょう。

明日に期待するNO.20

はげしく弦上にはずむ指、切々と訴えるかのよう曲を奏する尺八。
 会場をうずめる人々のなかにはてしなくひろがり、静かなやすらぎをもたらす古曲の調べ——。
 文化の秋を飾るにふさわしい発表会——この日のために、市民の文化団体はたゆみない精進を重ねてきた。
 きょうは琴、尺八と民謡の夕——ことしで三年目を迎えた市民文化祭の一環として、さる十一月七日市民会館で行なわれた発表会の一コマである。

催し案内

第三回市民文化祭
 市と市教委事務局主催、会津文化団体連絡協議会提供の第三回市民文化祭は、全市をあげて各種行事がはなやかにくりひろげられていますが、十一月二十日以後の行事をお知らせします。
 近代書道展が十一月二十日から二十二日まで、午前九時から公民館、高校美術展は二十一日から二十三日まで午前九時から公民館、バイオリン演奏会は二十八日の午後一時と六時、公民館で開かれます。
 また、好評の移動ステージは二十三日に湊地区と神指地区で、二十五日には大戸地区で行なわれます。
 主催の教委事務局では、多くの市民のみなさんの積極的な参加を望んでいます。

市役所の執務時間が変わりました

市役所では11月9日から当分の間、執務時間を次のように変更して実施していますのでお知らせします。

- 平日 午前8時30分から午後4時30分まで
 ただし、正午から午後0時45分まで休憩時間
- 土曜日 午前8時30分から午後0時30分まで

稲作 史上最高の被害に

被害額一戸当たり約10万円

史上最高の予想に反し

約三千トンの減収

みのりの秋に台風——これは昔からい
古されて来た言葉ですが、ことしはいまだ
かつて見ないツマグロヨコバイの大発生と
一カ月におよぶ長雨とが加わって、史上最
高といわれた収穫は物の見事に裏切られて
しまいました。それでは三十九年十月二十
四日現在市農政部調査の資料をもとに被害
状況や今後の対策などをまとめてみまし
た。

ことしの稲作をはじめ一
般の農作物の作柄は、史上
最高の収穫が期待されてい
ました。

一万五千円あまりとなる見込

政府に強い働きかけ

七項目にわたり善処を要望

市町村 全会津

内は別表のよ
うな気象の影
響を受け、応
急対策に手を
つくしながら
も米が約三千
トン、葉たば
この約十五ト
ン、その他の農
作物は約千ト
ンという予想外
の大きな被害
を受けました。
農政部がま
とめた市の被
害額は農家一
戸当たり平均九
融

倒れた稲を手入れする主婦 (神指地区)

農政部がま
とめた市の被
害額は農家一
戸当たり平均九
融

みです。

農家の収入減の原因と
なるのは、まず八月上中
旬、会津地方の水田に大
発生したツマグロヨコバ
イで市内の水田約六百ヘ
クタールが被害(稔実不
良)を受けたことにはじま
り、九月から一カ月間降り
続いた長雨と台風二十号の
ために稲が倒れ、穂発芽と
ともに一部いもち病の発生
という最悪の事態となり、
平年作の二十パーセント
減、およそ三億二千万円
の減収といわれています。

さらに、長雨で稲の乾燥
が悪く、稈り入れにおくれ
早場米の出荷期間に間にあ
わず、出荷しても乾燥不足
のため品質が低下して等級
の低い米や規格外米などが
多く、農家に当然入るべき
早場米奨励金が思うように
入らなかったことも大きな
原因の一つです。

この貴重な体験を今後

品種選定 稲作管理 が研究課題

種子対策⑥通風乾燥機の購
入助成⑦農業共済金の早期
支払いなどで、これに対し
て県や国の回答は、①の場
合は第一期が三日間、第三
期は四日間延びました。②
については今のところ等外
米のみの買上げのため、今
後も運動を続ける予定で
す。③は本県にも天災融資
法の適用が認められるよう
目下交渉中です。④につい
ては被害の実状に応じて
検討中です。⑤種子対策は
市では準備が完了しました
ので、市内の農家のみなさ
まには絶対不自由をかけま
せん。⑥については市では必
要によって夏は畜舎の冷房
あるいは麦の乾燥に、秋は
米の乾燥用という兼用の
指導をすすめます。⑦はこ
れの見通しが強いとのこと
です。

長雨による米の被害、特
に穂発芽の防ぎ方はどうし
たらよいか、農政部農業
指導課に聞いてみました。
まず、穂発芽防止に対す
る一般的な考え方としては
穂発芽しにくい品種を選ぶ
ことが今後の米作りには大
切なことです。そして、稲
の肥料のやり方や水管理な
どによる倒伏を防止するこ
と。倒れた稲は早めにナワ
などを張って乾きをよくす
ること。さらに連日の雨で
田に水がたまった時には、
今後、長雨による被害数
量はなお増加することが予
測され、深刻なことしの大
きな農業問題になるうとし
ています。農業の近代化を
図ることが最大の望みでは
ないでしょうか。

政府視察団に陳情する地元側



法上の措置⑤穂発芽による

ことしの異常気象状況

- 4月~6月 雨量22ミリで用水不足
下旬 苗代に凍霜害発生
- 6月上旬~7月中旬 梅雨による低温
- 7月~8月 多照高温、ツマグロヨ
コバイ大発生
- 8月中旬~9月中旬 小雨低温
- 9月~10月 長雨の連続で穂発芽始
まり、台風による大雨
で稲の倒伏多発
以後も断続降雨(日照不足)で乾
燥きわめて不充分

2兆円突破記念

住みよい郷土をつくる
郵便貯金奨励運動

11月30日まで

郵便貯金は国民の福祉増進、地域開発に大きな役割を果しています。郵政省では全国の郵便貯金額2兆円突破を記念して、11月中、この運動を展開しています。

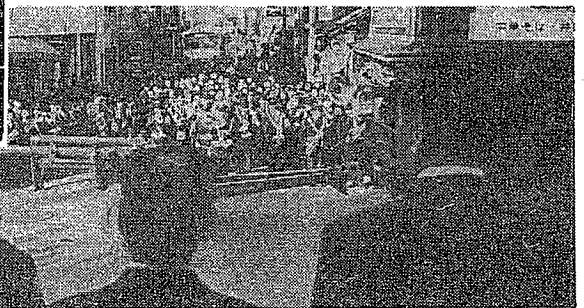
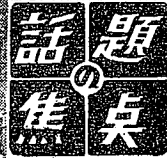


水道拡張完工式↑

5日午後1時、滝沢浄水場で水道拡張完工式が行なわれました。式には、市長、根本水道部長をはじめ工事関係者約120名が出席。神主のおはらいのあと市長が浄水場のスイッチを入れ、一般家庭に水を送りました。

自衛隊創立記念大パレード↓

陸上自衛隊郡山駐とん部隊では、自衛隊創立14周年を記念して、現況を会津の人々に見てもらおうと音楽隊を先頭に市内を大パレードしました。火砲大隊が大学訪問したのはこれがはじめてで市民の目を見はせました。



二十一日から寄生虫予防週間

寄生虫病は、私たちの健康と労働力の低下に大きな影響を与えています。最近、寄生虫卵保有者は都会の住宅地や工場地区で減少していますが、農村地区ではまだ相当な数にのぼるといわれています。市でも毎年市立小中学校児童生徒に対して予防対策を実施していますが、虫卵を保有している者も相当認められています。

そこで、十一月二十一日から三十日まで行なわれる全国寄生虫予防旬間にもなると、寄生虫の害をまともにみましました。

寄生虫のいろいろ

回虫 一匹が一日に三十万個の卵を生むといわれています。野菜(ナッパ類が多い)、風塵(風の中のチリ・ゴミ・ホコリ)、畳の上、紙幣、釣皮などから口へ入って行きます。十二指腸虫 日本人の三



余り害が有りませぬ。三セ

第四回市婦人大会開催

十一月二十九日午前九時から謹教小で市教委事務局と市婦人団体連絡協議会主催で開かれます。

大会の内容は、山内市教育長の「私たちの老後の幸せをねがうための生活設計」と題する講演と分科会で分科会は第一・老後の生活設計はどうかあるべきか、第二・老人と若い人の考え方の相違について、第三、

ンチ位の木綿)ふさの虫で体の半分は。盲腸付近に生活し腸のヒダの間に入っています。

条虫 長い虫で一匹七、八メートルから十メートルもあります。体がひらたく長く真田紐に似ているのでサナダ虫の名があります。虫の一端が出た時、静かに何かで巻取ります。

寄生虫で起る症状

腹痛、頭痛、はきけ、めまい、耳鳴り、悪心、顔色蒼白、不定の発熱、食欲不進、労働力の低下、敏速活動の不能、知覚栄養の障害、神経衰弱などを起しますが口から出るのは普通で目や

駆虫剤をあつせん

市衛生課では、ただ今この運動にちなんで、みなさんそろってお腹の虫退治を行なっていたらどうかと、駆虫剤をあつせんしています。ご希望の方は町内区長さんにお申し込み下さい。

会津若松史 執筆を担当して6

文部省史料館員 鎌田 永吉

主自身をもその中におりこんでしまうものであるが、いっただいどのようにして確立されたのであるか。それは会津の土地や人びとをどのようなものたらしめようとしたか、結果的に

近代の「会津」の原型は、よかれあしかれ松平(保科)藩政のおこなわれた江戸時代とおしてでき上がったと思われ。近世の初期は、この藩政の基本方向が定められ、封建制度の基礎が確立される時期であった。その上、將軍徳川氏の子で、当代の最も傑出した人物の一人であった保科正之が、会津の地に封建政治の理想型をつくり出そうと試みたのである。

市民写真コンクール

- テーマ 1部・市政写真——昭和39年度市政全般のできごと
- 2部・家庭写真——風景とか行事など撮影対象が市内で今年度中で写したものを
- 応募規定 ①市内居住者に限る ②作品は黑白キャビネ版未発表作品 ③1人何点でも応募できる
- 送付先 市役所広報係



市職員採用試験

会津若松市職員採用試験を次のとおり行ないます。

職務内容 一般行政事務を補助する職務。

受験資格 昭和十年四月二日以降に生まれた人で、学校教育法による高等学校以上の学校卒業者、またはこれと同等以上の学歴を有する者、もしくは昭和四十年三月卒業見込みの者。

試験方法 一般行政職として必要な一般教養試験および一般的知能試験を択一式および記述式による筆記試験を高等学校卒業程度で行ないます。

試験の日時と場所 第一次試験は昭和三十九年十一月二十九日午前九時から第二中学校。発表は合格者に通知します。

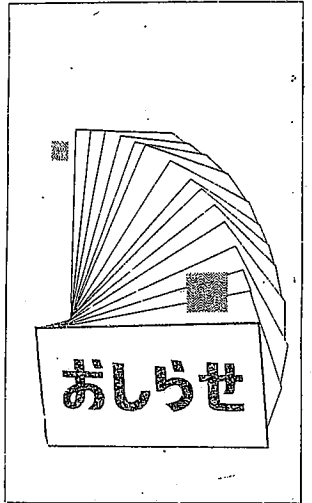
なお二次試験は一次試験合格者に対して十二月下旬公民館で行なわれ、発表は市役所前掲示板に掲示するほか、合格者に通知します。

受験手続きと受け付け期間

①申し込み用紙の請求 申し込み用紙は総務部人事課で交付します。申し込み用紙を郵便で請求する場合は、十円切手をはったあて先明記の返信用封筒を同封して下さい。

②申し込み方法 (イ)申し込み用紙に必要事項を記入して総務部人事課に提出して下さい。申し込み書を郵送する場合は、受験票の裏面の所定の欄に五円切手を必ず貼って封筒に入れ送付して下さい。(ロ)受験票を受領したときは、最近六カ月以内に撮影した本人の写真(上半身、脱帽、正面向き、縦六センチ、横四・五センチ)を写真の欄にはって受験当日必ず持参して下さい。受験票を持参しない場合または写真をはっていない場合は、受験できませんから充分注意して下さい。

③受け付け期間 昭和三十九年十一月十一日(水)



から十一月二十一日(土)までとし、郵送の場合は十一月二十一日までの消印のあるものに限ります。なお、受け付け期間後の受け付けは行ないません。

この試験について不明な点は、市役所総務部人事課に問い合せて下さい。郵便で問い合せる場合は、十円切手をはったあて先明記の返信用封筒を必ず同封して下さい。

来年度成人される方は登録制になりました

成人該当者の名簿作製は例年住民登録から抽出してきましたが、今年度から成人に対する該当者の自覚を高めると同時に、責任と義務を認識していただくために「成人該当者の登録制」をとることになりましたので、昭和二十年一月一日から十二月三十一日まで生まれた方は、市教委事務局社会教育課に十二月十日まで必ず登録して下さい。(登録をしない方には成人式の通知がいきませんから、ご注意下さい)

農耕土培養事業実施日程

市で実施する農耕土培養事業はこととして三年目を迎え、大きな効果が期待されています。市農業指導課で、十一月二十五日から二十七日までの三日間、湊地区で実施します。

第三次無料結核検診



市ではみなさんを結核から守るために、さる五月十九日から九月三十日まで市内各地区で検診を実施してきました。この検診は年一回必ず受けなければなりません。まだ受診してない人があるようです。検診のまだすんでいない人は必ず受診して下さい。

- ▽X線間接撮影 六才以上
- ▽料金 無料
- ▽日程 十一月二十四、二十五、二十六、二十七日
- ▽三十日の五日間

- ▽実施対象地区 旧市内
- ▽場所 会津若松保健所
- ▽時間 11月 10時から正午まで、午後一時から三時まで。

いつでも申し出られます

十月一日に公職選挙法の一部が改正されて、選挙のあるしにかかわらずいつでも補充選挙人名簿へ登録することができますようにになりました。

選挙人名簿への登録

- ▽申し出をする人
 - ①市内在住の二十歳以上の人
 - ②市外に在住の人
- ▽注意すること
 - ①市内在住の二十歳以上の人
 - ②市外に在住の人

秋の火災予防運動

11月26日から12月2日まで

広報映画 火事のない街づくり

